

「まちなかウォーカブル推進プログラム」

- 令和元年6月26日、「都市の多様性とイノベーションの創出に関する懇談会」の提言として、『「居心地が良く歩きたくなるまちなか」からはじまる都市の再生』がとりまとめられました。

※報告書は以下サイト参照 http://www.mlit.go.jp/report/press/toshi05_hh_000249.html

- これを受け、国土交通省では、「まちなかウォーカブル推進プログラム（予算決定時点版）」として、関連する令和5年度予算、税制支援措置、検討会、事例集等を取りまとめました。

- この提言に共鳴し、ともに取組を進める「ウォーカブル推進都市」に、**349団体の賛同**がありました。さらに、「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりに取り組む区域をまちづくり計画に実際に位置づけた市区町村は、**73市区町村を数えています**（令和5年3月末現在）。

※「→」は懇談会の提言としてまとめられた～国による「10の施策」～における関連項目

「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりのキーワード



令和5年度予算決定事項

～ ウォーカブルなまちなか形成に対する一括支援 ～

まちなかの官民のパブリック空間をエリア一体的に捉え、居心地が良く歩きたくなるまちなかへの修復・改変を一括で推進

○ まちなかウォーカブル推進事業【継続・拡充】

・「居心地が良く歩きたくなる」まちなか形成に向け、道路・公園・広場等の整備や修復・利活用、滞在環境の向上に資する取組、まちなかの景観を保全・創出する取組を引き続き重点的・一体的に支援（継続）

・ゆとりとにぎわいのある「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりを更に進めるため、まちを訪れる人の滞在や交流を促進する目的とした施設（まちなかハブ）を、一定要件のもと整備する場合に、滞在環境整備事業で支援。（拡充）

→ (1)人中心のまちなかへの修復・改変（リノベーション）、(2)まちなか空間の多様な利活用の促進

○ まちなか公共空間等活用支援事業【継続】

・「居心地が良く歩きたくなるまちなか」形成に向け、都市再生推進法人が官民の公共空間を活用して行う多様な活動（デジタルサイネージ広告の設置、デッキ広場の活用等）の支援を検討
→ (6)多様な資金の循環の促進

○ 市民緑地等整備事業【継続】

・緑地保全・緑化推進法人が設置・管理する認定市民緑地における、植栽やベンチ等の施設整備を支援
→ (9)芝生のチカラの活用

「まちなかウォークアブル推進プログラム」

令和5年度予算決定事項

～ 都市の魅力を高めるオンリーワン都市再生への支援 ～

Society5.0の実現に向けたエリア全体の価値向上につながる取組や、民間の都市再生事業等、エリアの個性を高めるオンリーワン都市再生を推進

○ エリア価値向上整備事業の創設【継続】

- ・官民連携により既存ストックを活用し、公共公益施設の利便性向上、及び都市再生整備計画内のエリア価値向上に資する取組を支援
→ (4)オンリーワン都市再生の推進、(5)官民プラットフォーム等の育成・充実



～ 官民連携まちづくり活動への支援 ～

官民関係者（自治体、地権者に加え、就業者、住民等）が幅広く集結した「エリアプラットフォーム・エコシステム」の形成・充実に向けた取組を推進

○ 官民連携まちなか再生推進事業【継続】

- ・官民の人材が集うコミュニティの活性化、持続可能なまちづくりのため、官民連携によるエリアプラットフォームの形成や未来ビジョンの策定等に向けた取組を支援
→ (1)人中心のまちなかへの修復・改変（リノベーション）、
(3)オープンイノベーション、イノベーション・エコシステムの形成、
(5)官民プラットフォーム等の育成・充実、(8)老朽化・陳腐化した市街地再生の検討

○ 都市安全確保促進事業【継続】

- ・都市再生緊急整備地域及び主要駅・中心駅周辺地域の滞在者等の安全確保と都市機能の継続を図るための官民連携による取組を支援
→ (5)官民プラットフォーム等の育成・充実

地域の多様な主体からの大小様々な形の「志ある資金」の活用等、まちづくりにおける支援供給の仕組みの活用を推進

○ 共同型都市再構築事業【拡充】

- ・長期安定的な資金を提供することで、緑地・広場・デッキ等の公共施設の整備を伴う事業を支援
→ (6)多様な資金の循環の促進

○ まち再生出資事業【継続】

- ・民間事業者による、まちの賑わいや活力を生み出す施設等の整備を伴う事業を支援
→ (6)多様な資金の循環の促進

○ まちづくりファンド支援事業【拡充】

- ・ふるさと納税・クラウドファンディングなどの「志ある資金」の活用を促進するなど、多様な資金の循環を支援
→ (6)多様な資金の循環の促進

税制支援措置

公共空間の拡大・質の向上につながる民地の開放・施設の改修等を推進

○ 居心地が良く歩きたくなるまちなか創出のための特例措置【継続】

- ・「居心地が良く歩きたくなる」まちなかの形成を目指す区域（滞在快適性等向上区域）において、土地所有者等が、市町村による道路、公園等の公共施設の整備等と併せて民地のオープンスペース化や建物低層部のオープン化を行った場合に、固定資産税・都市計画税の特例措置（課税標準を5年間1/2に軽減）を講じる。
→ (1)人中心のまちなかへの修復・改変（リノベーション）



適用事例：福島県須賀川市
市が実施する地元活動の拠点施設の再建や、回遊性を向上するための道路の高質化等に併せて、都市再生推進法人が拠点施設の隣地を広場化し、高質な歩行空間や人々の交流・滞在空間として活用。

検討会・懇談会

○「ストリートデザイン懇談会」

・ウォーカブルなまちなかを支えるこれからの時代のストリートの在り方を検討するため、有識者からなる「ストリートデザイン懇談会」を令和元年8月に立ち上げ、令和2年3月に「ストリートデザインガイドライン」としてとりまとめ。

→ (1)人中心のまちなかへの修復・改変 (リノベーション)、(10)ウォーカブル・シティの形成

○「今後の市街地整備のあり方に関する検討会」

・人口減少社会における持続可能な市街地のあり方、今後の都市政策上の課題等に対応した市街地整備のあり方等の検討を行うため、有識者検討会を令和元年9月に立ち上げ、令和2年3月にとりまとめ

→ (8)老朽化・陳腐化した市街地再生の検討

○「まちなか公共空間等における「芝生の造成・管理」に関する懇談会」

・芝生の持つ可能性とその整備・管理のあり方を整理するため、有識者懇談会を令和元年7月に立ち上げ、令和2年3月に「芝生の持つ可能性や整備・管理のあり方についてガイドライン」としてとりまとめ → (9)芝生のチカラの活用



ポートランド (PEARL DISTRICT/パール地区)



ニューヨーク (プライアント・パーク)

事例集

○「居心地が良く歩きたくなるグランドレベルデザイン」を作成

(<https://www.mlit.go.jp/toshi/file/useful/g-level2.pdf>)

・エリア単位でグランドレベルやオープンスペースの充実に関する取組を推進

→ (1)人中心のまちなかへの修復・改変 (リノベーション)

○「民間空地等の多様な利活用に関する事例集」を作成

(<https://www.mlit.go.jp/toshi/common/010000101.pdf>)

・関連諸制度の目的・範囲内で、互いに連携し、民間空地等の面的で多様な活用を推進

→ (2)まちなか空間の多様な利活用の促進

○「公共空間利活用等のための行政によるワンストップ窓口事例集」を作成

(<https://www.mlit.go.jp/toshi/common/010000100.pdf>)

・公共空間等の活用や民間によるまちづくり活動を推進

→ (2)まちなか空間の多様な利活用の促進

○「街路空間等の再構築・利活用のプロセス事例集～中小都市版～」を作成

(<https://www.mlit.go.jp/toshi/walkable/pdf/guideline0001.pdf>)

・積極的に取組を進めている中小都市の8事例を、実現に至るまでのプロセス等に着目してとりまとめ、居心地が良く歩きたくなる街路づくりを推進

→ (10)ウォーカブル・シティの形成

○「官民連携まちづくりによるウォーカブル空間の形成に関する事例集」を作成

(https://www.mlit.go.jp/toshi/file/useful/%E4%BA%8B%E4%BE%8B%E9%9B%86_220310.pdf)

・これまでに各種制度を活用した事例における実際の導入経緯や取り組み内容等をとりまとめ、「居心地が良く歩きたくなる」まちなかの実現を推進

→ (10)ウォーカブル・シティの形成

○都市再生推進法人における取組等に関するパンフレットを作成

・まちづくりの担い手となる都市再生推進法人の指定を推進

→ (5)官民プラットフォーム等の育成・充実

ガイドライン

○一体型滞在快適性等向上事業に基づく税制特例の活用に関するガイドラインを作成

(<https://www.mlit.go.jp/toshi/content/001477540.pdf>)

・税制特例制度の活用を促進し、公共空間の拡大・質の向上につながる民地の開放・施設の改修等を推進

→ (1)人中心のまちなかへの修復・改変 (リノベーション)

○「地方公共団体等向けSIB導入に係る手引」を作成

(<https://www.mlit.go.jp/common/001344036.pdf>)

・資金を介して人々が繋がりがながらまちづくりができる手法の導入を推進

→ (6)多様な資金の循環の促進

○「居心地が良く歩きたくなる」まちなか創出に向けた道路空間利活用に関するガイドライン」を作成

(<https://www.mlit.go.jp/toshi/content/001479468.pdf>)

・パブリック空間を代表する道路空間を利活用する各地域のプロジェクトを推進

→ (2)まちなか空間の多様な利活用促進

○「市民緑地認定制度活用の手引き」を作成

(<https://www.mlit.go.jp/toshi/park/content/001419266.pdf>)

・市民緑地認定制度の活用を促進し、空き地等を活用した公園空間の創出を推進

→ (9)芝生のチカラの活用

○「まちなかの居心地の良さを測る指標(案)」を作成

(https://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_machi_fr_000009.html)

・まちなかの歩きやすさ等を客観的に評価することで、ウォーカブルなまちなか形成を推進

→ (10)ウォーカブル・シティの形成

○「ストリートデザインガイドライン」を作成

(<https://www.mlit.go.jp/toshi/walkable/guideline/>)

・ストリートデザインのポイントとなる考え方を示し、居心地が良く歩きたくなる街路づくりを推進

→ (10)ウォーカブル・シティの形成

ウォーカブル推進都市一覧(令和5年3月31日時点)

○ **349都市**が“WEDO”*の考え方に共鳴し、政策実施のパートナーとして、ともに具体的な取組を進めている。(令和5年3月31日時点)
 ○ **73都市**がウォーカブル区域(滞在快適性等向上区域)を設定。
 * Walkable(歩きたくなる) Eyelevel(まちに開かれた1階) Diversity(多様な人の多様な用途、使い方) Open(開かれた空間が心地よい)

令和4年12月末までに、都市再生特別措置法に基づく滞在快適性等向上区域を設定した市町村(既に都市再生整備計画の期間が終了した市町村を含む) :

北海道	由利本荘市	群馬県	柏市	福生市	大野市	袋井市	朝日町	大阪狭山市	岡山市	高知市	中津市
札幌市	山形県	前橋市	市原市	狛江市	鯖江市	下田市	明和町	阪南市	倉敷市	南国市	日田市
函館市	山形市	館林市	流山市	武蔵村山市	あわら市	湖西市	滋賀県	熊取町	高梁市	四万十市	佐伯市
旭川市	福島県	埼玉県	八千代市	多摩市	越前市	愛知県	大津市	兵庫県	広島県	福岡県	白杵市
室蘭市	福島市	埼玉県	酒々井町	稲城市	山梨県	愛知県	彦根市	神戸市	広島市	北九州市	津久見市
釧路市	福島市	さいたま市	白子町	神奈川県	甲府市	愛知県	草津市	姫路市	呉市	福岡市	竹田市
千歳市	会津若松市	熊谷市	長柄町	神奈川県	長野県	愛知県	守山市	尼崎市	竹原市	久留米市	豊後高田市
北広島市	郡山市	川口市	東京都	神奈川県	長野市	愛知県	東近江市	西宮市	三原市	飯塚市	杵築市
黒松内町	白河市	秩父市	千代田区	横浜市	松本市	愛知県	愛荘町	伊丹市	尾道市	田川市	宇佐市
栗山町	須賀川市	所沢市	港区	川崎市	岡谷市	愛知県	京都府	加古川市	福山市	柳川市	豊後大野市
沼田町	棚倉町	本庄市	新宿区	相模原市	諏訪市	愛知県	京都市	西脇市	府中市	春日市	由布市
東神楽町	茨城県	春日部市	台東区	鎌倉市	厚木市	愛知県	長岡京市	加西市	山口県	大野城市	国東市
上士幌町	水戸市	戸田市	墨田区	逗子市	大和市	愛知県	八幡市	新温泉町	下関市	古賀市	日出町
青森県	日立市	朝霞市	品川区	厚木市	目黒区	愛知県	南丹市	奈良県	宇部市	うきは市	玖珠町
青森市	土浦市	志木市	品川区	大和市	目黒区	愛知県	久御山町	大和郡山市	山口市	川崎町	宮崎県
弘前市	石岡市	和光市	品川区	大田区	目黒区	愛知県	久御山町	桜井市	防府市	宮崎県	
八戸市	下妻市	久喜市	品川区	世田谷区	目黒区	愛知県	久御山町	生駒市	長門市	宮崎県	
黒石市	笠間市	三郷市	品川区	渋谷区	目黒区	愛知県	久御山町	宇陀市	周南市	宮崎県	
五所川原市	取手市	蓮田市	品川区	中野区	目黒区	愛知県	久御山町	田原本町	徳島県	宮崎県	
十和田市	つくば市	幸手市	品川区	杉並区	目黒区	愛知県	久御山町	上牧町	徳島市	宮崎県	
むつ市	ひたちなか市	鶴ヶ島市	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町	王寺町	阿南市	宮崎県	
岩手県	常陸大宮市	日高市	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町	和歌山県	長崎県	宮崎県	
盛岡市	那珂市	白岡市	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町	和歌山県	長崎市	宮崎県	
花巻市	小美玉市	美里町	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町	和歌山県	佐世保市	宮崎県	
宮城県	茨城町	上里町	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町	鳥取県	熊本市	宮崎県	
仙台市	大洗町	宮代町	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町	鳥取市	熊本市	宮崎県	
塩竈市	境町	杉戸町	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町	米子市	熊本市	宮崎県	
柴田町	栃木県	千葉市	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町	境港市	熊本市	宮崎県	
秋田県	宇都宮市	千葉市	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町	島根県	熊本市	宮崎県	
秋田市	足利市	千葉市	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町	松江市	熊本市	宮崎県	
横手市	小山市	千葉市	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町	江津市	熊本市	宮崎県	
湯沢市	下野市	千葉市	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町	津和野町	熊本市	宮崎県	
鹿角市	上三川町	千葉市	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町	岡山市	熊本市	宮崎県	
		千葉市	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町		高知県	大分県	
		千葉市	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町			大分市	
		千葉市	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町			別府市	
		千葉市	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町			沖繩県	
		千葉市	品川区	豊島区	目黒区	愛知県	久御山町			うるま市	

※石巻市(宮城県)・中央区(東京都)・藤沢市(神奈川県)・伊豆の国市(静岡県)・長浜市(滋賀県)・福知山市(京都府)・美波町(徳島県)・宇多津町(香川県)・武雄市(佐賀県)については、ウォーカブル推進都市ではないが、滞在快適性等向上区域を設定している。

合計 **349都市**